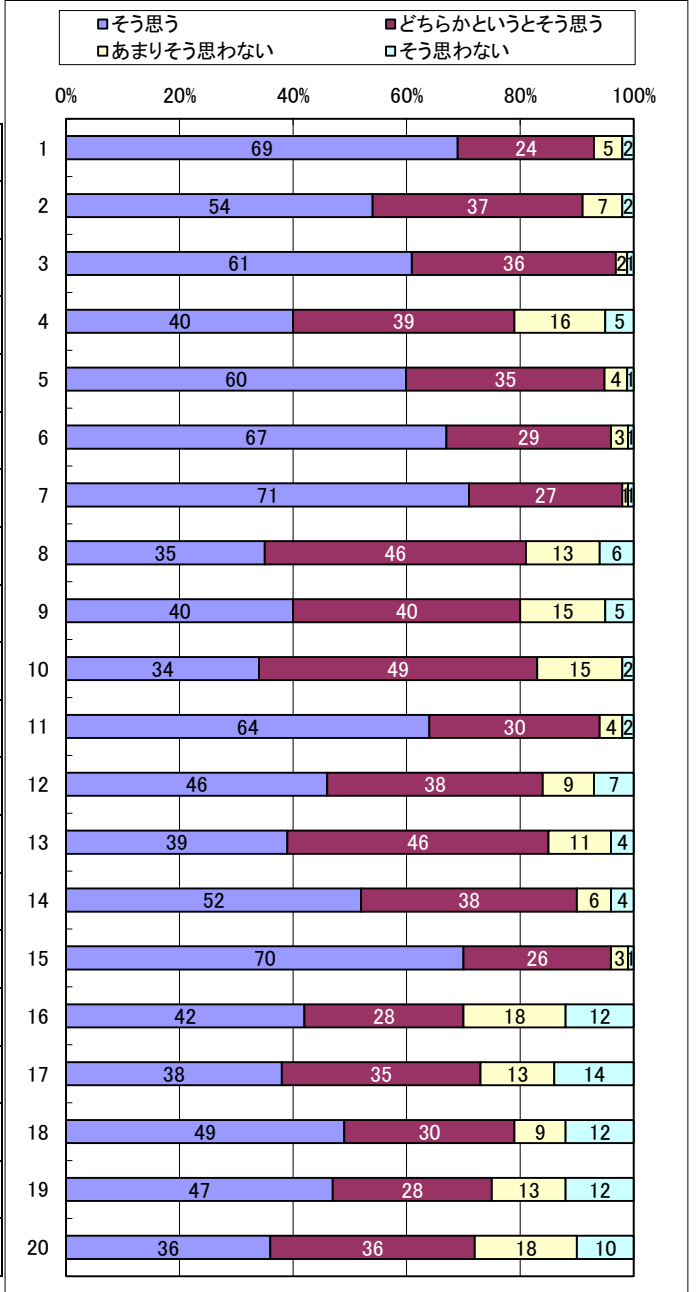


学校評価(R8前期. 7月実施)
生徒アンケート報告

西条市立小松中学校

Q1	楽しく学校生活をおくることができている。
Q2	自分の目標をもって取り組むことができている。
Q3	先生は、よく分かる授業づくりに努めている。
Q4	困ったとき悩みを相談できる先生がいる。
Q5	先生はいじめのない学校や学級づくりに努めている。
Q6	先生や友達、地域の人にあいさつを進んでしている。
Q7	交通ルール(並進をしない・ヘルメット着用等のルールも含む)を守れている。
Q8	家庭で手伝いをよくしている。(組められた役割を果たしている。)
Q9	家庭で将来の進路や生き方について話をしている。
Q10	落ち着いた雰囲気での授業ができている。
Q11	部活動は充実している。(部に入っていない生徒は見ていてどう思いますか)
Q12	先生の出す宿題の量は、適当である。
Q13	どの先生も同じ方針で生徒の指導をしている。
Q14	宿題などの提出物は確実に提出している。
Q15	学校行事など(修学旅行・参観日・文化祭・体育大会)は充実している。
Q16	学校ホームページ等をよく見たり、読んだりする。
Q17	ゲームやメール(LINE等)は長時間にならないよう気を付けている。
Q18	家庭でゲーム機やスマホの利用についてのルールや約束ごとを決め、守られている。
Q19	家庭で避難場所等を決めている。
Q20	宿題以外の自主学習を行っている。

問No	そう思う	どちらかというと思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない	合計 %	肯定的 な意見	否定的 な意見
1	69	24	5	2	100	93	7
2	54	37	7	2	100	91	9
3	61	36	2	1	100	97	3
4	40	39	16	5	100	79	21
5	60	35	4	1	100	95	5
6	67	29	3	1	100	96	4
7	71	27	1	1	100	98	2
8	35	46	13	6	100	81	19
9	40	40	15	5	100	80	20
10	34	49	15	2	100	83	17
11	64	30	4	2	100	94	6
12	46	38	9	7	100	84	16
13	39	46	11	4	100	85	15
14	52	38	6	4	100	90	10
15	70	26	3	1	100	96	4
16	42	28	18	12	100	70	30
17	38	35	13	14	100	73	27
18	49	30	9	12	100	79	21
19	47	28	13	12	100	75	25
20	36	36	18	10	100	72	28



○どの学年も「交通ルールの遵守」ができていると答えており、ヘルメットを着用するや並進をしないなどのルールを守れている様子がうかがえる。
○「よく分かる授業づくりに努めているか」の項目でも、肯定的な回答が約97%で教員の授業への熱意がしっかりと伝わり、授業改善の成果が表れている。
○「学校生活の楽しさ」や「学校行事の充実」の割合が高くなっており、学校に対する安心感につながっていると考えられる。
●「学校からの情報発信の確認」の項目では、どの学年も否定的な意見が見られた。生徒自身への直接的な情報発信に課題があると考えられる。
●宿題以外の自主学習をしている生徒は7割程度であり、自主的な学習にどのような効果があり、また、どのように取り組ませることができるかが課題である。
●ゲームやSNSの使用時間に生徒が気を付けていないと感じている割合も高い。家庭での利用ルールの形骸化や守られていない実態も指摘されている。
●「困ったときに悩みを相談できる先生がいる」という問いに対する否定回答が2割を超えており、生徒が一人で悩みを抱え込まないための相談体制の強化が求められている。

◇学校の改善事項
○学習面
・家庭で「何をやっていいかわからない」状態から「自分に合った勉強ができる」状態へ引き上げるため、効果的な自主学習をしている生徒の事例を取り上げ、委員会が中心となり、事例を掲示したり、紹介し合ったりして、良い刺激を与える環境づくりに取り組む。
○生活面
・スマホやゲーム機の利用に際して、学校と家庭がばらばらに指導するのではなく、授業参観や講演会などの機会に保護者と学校・生徒が共に学ぶことができる学習会を実施する。その際に、生徒自身が睡眠時間や健康維持を意識し、生徒自身が納得して取り組めるルールを推進する。
○全般
・指導方針の定期的なすり合わせを職員会議や学年会議で確認し合い、一貫性を持たせるよう努める。